

巻末資料

巻末資料 1 広域防災拠点に期待される機能（広域応援部隊）

巻末資料 2 広域応援部隊が使用する通信手段及び災害時に共有すべき情報項目

巻末資料 3 広域防災拠点候補施設（案）

巻末資料 1 広域防災拠点に期待される機能（広域応援部隊）

機関	自衛隊	消防	警察	DMAT	TEC-FORCE
現行の拠点	・松本駐屯地	・宿営地(20ヶ所) (長野県緊急消防援助隊受援計画に基づく)	・活動拠点 (29ヶ所)	・災害拠点病院、DMAT指定病院（11病院） ・松本空港 ・高速道路IC、SA、PA ・合同庁舎	—
想定派遣規模	○糸魚川-静岡構造線断層帯の地震：2,500人 ○糸魚川-静岡構造線断層帯以外の地震：2,000人	既往災害の実績及び想定災害の見込 ○東日本大震災ピーク時：1,870隊(6,835名) ○熊本地震ピーク時：569隊(2,100名)※ヘリ18機含む ○東海地震アクションプラン：28都府県2,464隊(10,782名)※第三次隊までの出動	○地震災害：4,350人 ○風水害：480人 ○火山災害：600人	—	—
必要なスペース・設備等	○糸魚川-静岡構造線断層帯の地震 ・宿営スペース(屋外)200,000㎡ ・指揮所用スペース(屋内)1,500㎡ ○糸魚川-静岡構造線断層帯以外の地震 ・宿営スペース(屋外)160,000㎡ ・指揮所用スペース(屋内)1,200㎡ ○共通 ・駐車場及びヘリ駐機場 ・取水点、水道 ・電気、トイレ	・1,240㎡程度＋1,240㎡×出動都道府県(県内相互応援隊含む)のスペースが必要(一例として、「東海地震」における緊急消防援助隊アクションプラン」による28都府県隊(2,464隊：10,782名)の出動では約71,000㎡) ・給油施設 ・車両、資機材等の洗浄施設 ・ヘリコプター離着陸場 ・無料Wi-Fi ・関係機関との打合せ用会議室 ・汚染した隊員の除染施設(シャワー等) ・洗濯、乾燥施設 ・情報収集のためのテレビ等 ・貯水槽	○地震災害 ・宿営スペース(屋外)14,090㎡ ・車両駐車スペース(220台程度) ・広域防災拠点に宿営しない部隊の宿泊場所の確保 ○風水害 ・宿営スペース(屋外)1,555㎡ ・トイレ(マンホールトイレ)、水道(貯水槽)、電気(発電機、太陽光パネル)、かまどベンチ等	○SCUの設置に必要なスペース等 ・SCU(屋内400㎡) ・資器材保管スペース(屋内30㎡) ・仮眠スペース(屋内、DMAT等 約100人) ・ドクヘリの駐機スペース(屋外、12機分) ・駐車場(20台分) ・航空機等の離発着場所とSCUが近接していること(アスファルト続き) ・南側が開けていること(衛星携帯電話利用のため) ・救急車が横付けできること ・SCU用資器材保管スペースとSCUが近接していること ○参集拠点として必要なスペース等 ・会議室(屋内70㎡) ・駐車場(20台分) ○活動拠点として必要なスペース ・会議室(屋内100㎡) ・仮眠スペース(屋内、DMAT等 約30人) ・駐車場(5台分) ○その他 ・電源、通信手段の確保 ・机、いす ・関係機関のリエゾンが相互に派遣できる体制	・会議用スペース(屋内) ・災害対策機械の駐車スペース(屋外) ・電気、トイレ

巻末資料 2 広域応援部隊が使用する通信手段及び災害時に共有すべき情報項目

県庁での活動時における通信手段	<ul style="list-style-type: none"> ・消防主運用波1～7 ・消防統制波1～3 ・防災行政無線 ・災害時優先電話／一般電話回線(複数回線) ・有線電話 ・警察電話、警察電話FAX(一般回線も使用可能なもの) ・衛星携帯電話 ・インターネット回線(有線、無線) ・インターネット端末機(行政ネットワークパソコン) ・タブレット型端末(収集した情報を他の関係者に提供し易くなるため) ・県警LAN(災害対策本部室にHUBあり)
県庁での通信手段利用時の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・消防主運用波1～7、消防統制波1～3、衛星携帯電話がつながりにくい ・西庁舎が南向きでないため衛星携帯電話の使用ができない ・緊急時に災害対策本部で使用する行政情報ネットワークパソコンの確保
災害対応において必要な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・地理情報(道路、河川、地域等) ・高速道路、主要幹線道路、公共交通機関の通行(運行)状況 ・避難所、救護所、宿営可能な公共施設 ・水道、電気、ガス等、ライフラインの状況 ・自衛隊、消防等の救助機関の活動拠点、活動人員、活動エリア及び活動状況等 ・給油可能施設 ・災害の発生場所、種類、危険性 ・病院の被災状況、受入れ状況、患者搬送手段 ・リアルタイムの被害状況(人的・物的) ・支援隊の派遣状況(被災建築物応急危険度判定士、被災宅地危険度判定士含む) ・災害派遣可能な重機等の状況 ・現地における調整担当者及び責任者の氏名と電話番号 ・組織図(行政のみでなく指定公共機関等)
災害時の情報共有や、広域応援活動全般について(意見)	<ul style="list-style-type: none"> ・各災害対処部隊(警察・消防・自衛隊・その他)が混交するため、窓口となる調整担当者を速やかに明示すること(組織化)、情報収集(指揮所)及び情報共有が必要 ・警察、消防、自衛隊が情報共有や活動調整を行うための合同調整所の設置について、場所の提供や各機関への連絡等の支援 ・災害対策本部内にヘリの運航に関し、他機関と調整ができる組織 (現在もヘリコプター運航調整会議が災害対策本部内に設置される計画になっているが、訓練ではあまり機能していないと思われる) ・燃料調達等、緊急消防援助隊活動における支援体制 ・山間部における(道路寸断に起因する)住民の孤立 ・マスメディアが収集した情報(支援ニーズ)を県等で一元化できるように調整

「敷地面積が概ね 10ha 以上の公園、空地等」又は
「概ね 1,000m² 以上のスペースを確保できる建物」を抽出
※今後の詳細検討によっては、候補施設が追加されます

巻末資料 3 広域防災拠点候補施設 (案)

△：フオークリフト利用不可の施設

配置 ゾーン	No	候補施設名称	立地市町村 (施設管理者)	拠点機能(案)								備考
				支援物資の 中継・分配 機能	広域応援部 隊の一時集 結・バースキヤ ンプ機能	他の都道府 県からの応 援職員の一 時集結拠点	災害医療 支援機能	物資等の 備蓄機能	現地調整・ 情報提供 機能	ヘリポート 機能	空港 機能	
長野	1	城山公園	長野市(市)		○				○			指定避難場所 応急仮設住宅建設候補地
	2	昭和の森公園	長野市(市)		○	○			○			指定避難場所 応急仮設住宅建設候補地
	3	若里多目的スポーツアリーナ(ビッグハット)	長野市(市)	○					○			物資配送センター
	4	オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)	長野市(市)	○	○	○	○		○			指定避難場所 物資配送センター
	5	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)	長野市(市)	○					○			指定避難所 物資配送サブセンター
	6	長野運動公園	長野市(県・市)	△	○	○		○	○			
	7	南長野運動公園	長野市(市)	△	○	○			○	○		ヘリポート:長野県消防学校
	8	臥竜公園	須坂市(市)		○				○			拠点ヘリポート:県民須坂運動広場
	9	北信濃ふるさとの森文化公園	中野市(市)		○	○			○			ヘリポート:中野平中学校校庭
	10	豊野体育館	長野市(市)	△					○	○		拠点ヘリポート:豊野中学校校庭
	11	戸倉体育館一帯	千曲市(市)	△						○	○	ヘリポート:戸倉野外趣味活動センター敷地
	12	飯綱町民会館	飯綱町(町)	△				○		○	○	拠点ヘリポート:ふれあいパーク運動場
	13	道の駅「オアシスおぶせ」 (小布施総合公園)	小布施町(町)		○	○				○		上信越自動車道小布施SIC
松本	14	長野県松本平広域公園	松本市・塩尻市(県)	○	○	○	○	○		○	○	県広域防災拠点 拠点ヘリポート、空港機能:県営松本空港
	15	豊科南部総合公園	安曇野市(市)		○					○		ヘリポート:長野県立こども病院ヘリポート
	16	道の駅「小坂田公園」	塩尻市(市)		○	○				○	○	ヘリポート:小坂田公園多目的運動場
	17	アルプス公園	松本市(市)			○				○		拠点ヘリポート:陸上自衛隊松本駐屯地
	18	四賀体育館	松本市(市)	△						○	○	市物資拠点 拠点ヘリポート:四賀運動場

配置 ゾーン	No	候補施設名称	立地市町村 (施設管理者)	拠点機能(案)							備考
				支援物資の 中継・分配 機能	広域応援部 隊の一時集 結・バースキヤ ンク機能	他の都道府 県からの応 援職員の一 時集結拠点	災害医療 支援機能	物資等の 備蓄機能	現地調整・ 情報提供 機能	ヘリポート 機能	空港 機能
松本	19	梓川体育館	松本市(市)	△					○	○	市物資拠点 拠点ヘリポート:地域休養施設運動広場
	20	松本市災害時支援物資 集積拠点	松本市(市)	○					○		松本市以外が被災した場合の物 資中継拠点(建設中)
	21	長野県総合教育センター	塩尻市(県)	△			○	○	○	○	グラウンド駐機可
	22	山形村農業者トレーニング センター	山形村(村)	△					○	○	拠点ヘリポート:グラウンド
上田・ 佐久	23	平尾山公園	佐久市(市)		○	○			○	○	拠点ヘリポート:一般駐車場 上信越自動車道佐久平SIC
	24	佐久総合運動公園	佐久市(市)		○	○			○	○	ヘリポート:佐久総合運動公園
	25	駒場公園(佐久創造館)	佐久市(市)	△	○	○		○	○	○	ヘリポート:多目的広場
	26	上田市自然運動公園 (塩田運動公園)	上田市(市)	△	○	○	○		○	○	市応援部隊受入れ先 ヘリポート:多目的グラウンド
	27	乙女湖公園	小諸市(市)		○				○		拠点ヘリポート:南城公園野球場
	28	飯綱山公園	小諸市(市)		○				○		ヘリポート:小諸商業高等学校
	29	東御中央公園	東御市(市)	△	○	○			○	○	拠点ヘリポート:グラウンド
	30	県立武道館	佐久市(県)	○	○	○		○	○	○	ヘリポート:駒場公園多目的広場
	31	上田古戦場公園 多目的グラウンド	上田市(市)	△	○				○	○	市応援部隊受入れ先 拠点ヘリポート:一般駐車場
	32	アクアプラザ上田	上田市(市)	△	○				○	○	市応援部隊受入れ先 ヘリポート:駐車場
	33	上田城跡公園第二体育 館	上田市(市)	△					○	○	市物流拠点 ヘリポート:市宮陸上競技場
	34	丸子総合体育館	上田市(市)	△					○	○	市物流拠点、 拠点ヘリポート
	35	真田中央公民館	上田市(市)	△					○	○	市物流拠点 拠点ヘリポート
	36	真田運動公園グラウンド	上田市(市)	△					○	○	市物流拠点 拠点ヘリポート
	36	武石体育館	上田市(市)	△					○	○	市物流拠点 拠点ヘリポート
	37	立科体育センター	立科町(町)	△					○	○	町避難所 拠点ヘリポート:権現山運動公園 多目的グラウンド

配置 ゾーン	No	候補施設名称	立地市町村 (施設管理者)	拠点機能(案)							備考	
				支援物資の 中継・分配 機能	広域応援部 隊の一時集 結・バスキャ ンク機能	他の都道府 県からの応 援職員の一 時集結拠点	災害医療 支援機能	物資等の 備蓄機能	現地調整・ 情報提供 機能	ヘリポート 機能		空港 機能
上田・ 佐久	38	雪窓公園	御代田町(町)	○	○	○		○		○	○	ヘリポート:御代田町グラウンド 屋内施設として近隣の屋内ゲー トボール場を使用
	39	旧東バ跡地・建物	諏訪市(市)	○		○				○	○	ヘリポート:諏訪湖ヨットハーバー・グラウンド
	40	旧蓼科ダム予定地	茅野市(県)		○			○				
	41	茅野市運動公園	茅野市(市)	△	○	○				○		拠点ヘリポート:陸上競技場
	42	鳥居平やまびこ公園	岡谷市(市)		○					○		ヘリポート:岡谷市営球場
	43	岡谷湖畔公園	岡谷市(市)		○					○	○	拠点ヘリポート:湖畔広場
	44	諏訪市湖畔公園	諏訪市(市)		○					○		ヘリポート:諏訪湖ヨットハーバー・グラウンド
	45	赤砂崎公園	下諏訪町(町)		○					○	○	拠点ヘリポート(ヘリ燃料庫)
	46	下諏訪体育館	下諏訪町(町)	△			○			○		
伊那・ 飯田	47	原村社会体育館	原村(村)	△						○	○	ヘリポート:原小学校グラウンド
	48	伊那公園	伊那市(市)		○					○		ヘリポート:陸上競技場
	49	サンピレッジ体育館	伊那市(市)	○						○		市物資拠点 ヘリポート:陸上競技場
	50	伊那市防災コミュニティー センター	伊那市(市)	△		○			○	○		市災害対策本部代替施設 ヘリポート:陸上競技場
	51	伊那市民体育館 メインアリーナ	伊那市(市)	△						○		市受援施設活動拠点 ヘリポート:陸上競技場
	52	伊那市民体育館 サブアリーナ	伊那市(市)	△						○		市受援施設活動拠点 ヘリポート:陸上競技場
	53	長野県飯田運動公園	飯田市(県)	△	○	○			○	○	○	県防災拠点、拠点ヘリポート
	54	風越山麓公園	飯田市(市)		○					○		ヘリポート:県民飯田運動広場
	55	大芝公園	南箕輪村(村)	△	○	○		○		○	○	指定避難所 ヘリポート:陸上競技場
56	サンアリーナ	中川村(村)	○						○		物資拠点 ヘリポート:中川中学校グラウンド	